

## NEWS RELEASE

## ナティクシス・アセット・マネジメント、 オストラム・アセット・マネジメントに社名を変更

- ナティクシス・アセット・マネジメントは、2018年4月3日にオストラム・アセット・マネジメントへ社名を変更
- 中核となる債券運用に重点を置きながらも、CLO、実物資産のプライベートデットなどのオルタナティブ・ソリューションの新規展開を継続
- テーマ型、中小型株、新興株式などのファンドを含む株式投資における専門的知見を強化

【2018年3月8日 東京】－ナティクシス・インベストメント・マネージャーズの関連運用会社であるナティクシス・アセット・マネジメントは、2018年4月3日をもってオストラム・アセット・マネジメントに社名を変更<sup>1</sup>することを発表しました。オストラム・アセット・マネジメントは、中核となる債券、株式および保険関連の各運用業務に注力します。

### ブランドアーキテクチャをよりの確に示す新社名

世界有数の運用会社であるナティクシス・インベストメント・マネージャーズ<sup>2</sup>は、ナティクシスの戦略的な計画「New Dimension（新次元）」を打ち出し、ブランドの再構築に着手しました。この計画の一環としてナティクシス・アセット・マネジメントは、2018年4月3日より社名をオストラム・アセット・マネジメントに変更します<sup>1</sup>。

ナティクシス・インベストメント・マネージャーズのジャン・ラビー最高経営責任者（CEO）は、次のように述べています。「オストラム・アセット・マネジメントは当社の最大の関連運用会社であり、この新たな特徴あるブランドネームは、ナティクシス・インベストメント・マネージャーズのマルチ・アフィリエイト型の組織において同社が果たす重要な役割を改めて明確に示すこととなります。オストラム・アセット・マネジメントの業界有数のアクティブ運用ソリューションは当社のActive Thinking<sup>SM</sup>を核とするアプローチに欠くことのできないものであり、お客様の長期的な目標を達成するためのポートフォリオ構築に貢献します。」

### 新たなアイデンティティ、変革の象徴

ラテン語を語源とする「オストラム（Ostrum）」という言葉は、当社が欧州に起源を持つことに敬意を表したものであり、またこの言葉が意味する「紫色（＝貝紫の色）」は、親会社のナティクシスおよびグループBPCEとの強いつながりを示唆します。ロゴに付された階乗記号は、お客様と従業員との連携を強化し、目まぐるしく変化する資産運用業界で新たな機会を累積的に発掘していくというオストラムの積極的な姿勢を示します。

オストラム・アセット・マネジメントのマシュー・ダンカン最高経営責任者（CEO）<sup>3</sup>は、以下のとおり述べています。「新社名のオストラム・アセット・マネジメントは、当社が30年以上にわたって金融市場において培ってきた経験<sup>4</sup>、当社の優れた実績<sup>5</sup>、当社運用チームのお客様への献身を表しています。」

### 新たな戦略のもと重点分野の再構築

機関投資家、個人、販売会社のお客様から受託する総額3,245億ユーロの資産<sup>4</sup>を運用する欧州の有力運用会社<sup>6</sup>であるオストラム・アセット・マネジメントは、債券での長い経験、集中投資型を中核とする株式運用力、高い評価を得ている保険ソリューションの専門ノウハウに重点を置いた事業展開を進めていきます。

具体的には、全体の90%のファンドがモーニングスターの運用評価で第1または第2四分位にランクされる当社の広範にわたる世界的な債券ファンド<sup>7</sup>群を活用します。また、CLO、実物資産のプライベ

ートデットなどのオルタナティブ・ソリューションの新展開を継続すると同時に、テーマ型、中小型株、新興株式などのファンドを含む株式投資における専門的知見も一段と強化します。

さらに、オストラム・アセット・マネジメントは保険資産の運用における独自の専門知識を活かして、多岐にわたるテララーメード型のマルチアセット・ソリューションにより保険会社のお客様を支援してまいります。

オストラム・アセット・マネジメントは、ナティクス・インベストメント・マネジャーズのグローバルな販売プラットフォームならびにグループBPCEのリテールバンキング・ネットワークを活用して事業の成長を促進します。

### 編集者注記：

<sup>1</sup>ナティクス・アセット・マネジメント US およびナティクス・アセット・マネジメント・アジアの各法人ならびにすべてのファンドの名称変更は2018年末までに完了する予定です。

<sup>2</sup>セルリ・クオンタティブ・アップデート、グローバル・マーケット2017によれば、ナティクス・インベストメント・マネジャーズ（旧ナティクス・グローバル・アセット・マネジメント）は2016年12月末時点の受託運用資産規模で世界15位となっています。

<sup>3</sup>マシュー・ダンカンが2018年4月3日付けでオストラム・アセット・マネジメントの最高経営責任者に就任します。

<sup>4</sup>ナティクス・アセット・マネジメント（2017年12月末時点）の運用総資産

<sup>5</sup>ナティクス・アセット・マネジメント（2017年12月末時点）-ナティクス・アセット・マネジメントが15年以上にわたって運用しているオープンエンドのファンド群の優れた成績が裏付けています。

<sup>6</sup>IPE（インベストメント・ベンション・ヨーロッパ）社の2017年の資産運用会社トップ400によると、ナティクス・アセット・マネジメントは2016年12月末時点で51位にランクされています。

<sup>7</sup>出所：モーニングスター（2017年12月末時点）-ナティクス・アセット・マネジメントの多岐にわたるオープンエンドのファンド分析に基づいています。

### オストラム・アセット・マネジメント経営陣

最高経営責任者 **マシュー・ダンカン**

副最高経営責任者、財務・業務部門責任者 **バレリー・デラムビュール**

副最高経営責任者、最高投資責任者 **イブラヒマ・コバー**

法務・コンプライアンス・リスク部門責任者 **ジャン・クリストフ・モランドー**

事業戦略部門責任者 **リエントウ・リウ**

人事部門責任者 **シルビー・スレル・ギダ**

### オストラム・アセット・マネジメントについて

30年以上にわたり、オストラム・アセット・マネジメントはお客様の将来への備えと長期的な目標達成を支援することに注力してきました。当社の運用担当者は、投資のあらゆる段階において質の高い独自の調査と厳格なリスク分析を総合的に考慮して投資判断を下し、お客様のために優れた成果を届けてきました。

欧州に本拠を置き、米国<sup>1</sup>とアジア<sup>2</sup>に現地オフィスを構えるオストラム・アセット・マネジメントは、世界中の投資家のニーズに応えるために、債券と株式のあらゆる種類の高パフォーマンスのアクティブ・ファンダメンタル運用における専門的知見ならびに保険会社のための資産運用ソリューションを提供しています。

オストラム・アセット・マネジメントは欧州の有力資産運用会社<sup>3</sup>で、機関投資家、個人投資家、販売会社のために運用する資産総額は3,245億ユーロ<sup>4</sup>に達します。

オストラム・アセット・マネジメントは、ナティクス・インベストメント・マネジャーズの関連会社です。

オストラム・アセット・マネジメントは、お客様の未来の基盤を創造する（“*Funding your tomorrow*”）運用会社です。

<sup>1</sup>米国は、米証券取引委員会（SEC）に登録された有限責任投資顧問会社の Natixis Asset Management U.S., LLC

<sup>2</sup>アジアは、シンガポール金融管理局に登録された資産運用会社で、ナティクシス・アセット・マネジメントの子会社の Natixis Asset Management Asia Limited

<sup>3</sup>IPE（インベストメント・ペンション・ヨーロッパ）社の2017年の資産運用会社トップ400によると、ナティクシス・アセット・マネジメントは2016年12月末時点で51位にランクされています。

<sup>4</sup>ナティクシス・アセット・マネジメント（2017年12月末時点）

### ナティクシス・インベストメント・マネジャーズについて

ナティクシス・インベストメント・マネジャーズは、ポートフォリオ構築に対する鋭い洞察力に裏付けられたアプローチを通じて金融プロフェッショナルにサービスを提供しています。世界の20社を超える投資運用会社の専門能力を結集して、Active Thinking<sup>SM</sup>のもと、あらゆる市場でより良い成果を追求するお客様をサポートする先見的なソリューションを提供しています。ナティクシスは、世界トップクラスの資産運用会社です<sup>1</sup>（運用資産総額は9,978億ドル<sup>2</sup>）。

ナティクシス・インベストメント・マネジャーズは、ナティクシス・ディストリビューション L.P.およびナティクシス・インベストメント・マネジャーズ S.A.傘下のすべての投資運用会社その他の関連サービス会社を含みます。

<sup>1</sup> Cerulli Quantitative Update: Global Markets 2017によれば、ナティクシス・インベストメント・マネジャーズ（旧ナティクシス・グローバル・アセット・マネジメント）は2016年12月末時点の受託運用資産規模で世界第15位となっております。

<sup>2</sup> 2017年12月末現在の純資産（NAV）。これには、想定資産、資産運用サービスを提供している資産、グロス資産、その他の規制対象外の資産が含まれている可能性があります。

# # #

### メディアお問い合わせ先:

**Billie Clarricoats**（英語）

Natixis Investment Managers

Tel: 0044 203 405 2189

billie.clarricoats@natixis.com

### アシュトン・コンサルティング

マス彩子／吉田実可

Tel: 03-5425-7220

NatixisJapanPR@ashton.jp